

3つの「見る」全面に

釧路あすなるクラブ新役員来社

異業種の経済研修団体「釧路あすなるクラブ」の福田紀幸会長ら2007年第45期新役員が就任あいさつのため25日、釧路新聞社を訪れた。

同クラブは今年創立45周年を迎える釧路、根室地方の異業種交流組織の先駆け。会員は53人。2月9日には45周年の記念例会が行われる。07年度

の年間テーマは「発見・知見・想見 夢釧路」を掲げている。

福田会長は「今年1年は、見つけ出す発見、実際に見て知る知見、想像してみる想見、の三つの見るを前面に出して、元気な釧路を目指したい。わたしたち自身釧路を知っていない。ホームページなどを通して釧路圏の

食材などを積極的にアピールしていきたい」と語った。

来社したのは福田会長のほか佐藤誠一副会長、宮崎博好副会長、中島康秀事務局長、谷口耕二事務局次長、木元章義事務局次長。(伊藤豊) 就任あいさつに本社を訪れた福田会長(前列中央)ら新役員

